



自転車がまわると入るほど広い玄関は、モノガりの趣味というご主人のDIY工程にも使われる。建築で余った素材を使い、滑り台を作る予定だとか

階段は2階からさらに上へと延びるが、これがロフトに繋がる階段となっている。リビングにもロフト用のハズゴを設置しているため、2通りのルートで行ける仕組み



格子状の引き戸には、フランスのアンティーク調の色ガラスを取り入れ、和洋の調和を実現。どの部屋からも木の癒しのエッセンスを感じられる



2階の大きなビクチャーウィンドからは雄大な自然を望まられる。"二階リビング"だからこそ味わえるスケール感だ



子ども部屋がある1階からロフトまで遊び回れるとあって、友だちがたくさん遊びにくるよう。お子さんも楽しそう!



【ハウズランド社】が手掛ける和モダンの家に集められたと誇らる夫妻、和室もスタイリッシュな雰囲気に仕上がっている



私の場所

【キッチン】
ナチュラルなテイリングとモダンなアクセントの組み合わせには、両色の木材調と造作棚を設置。この場所からもビクチャーウィンドの眺めを楽しめるのだ

その目で確認した職人技！
本物のクオリティに脱帽

「ハウズランド社」が手掛ける家は、熟練の大工によって細部まで丹念に手作りされる。上質な素材を使い、しっかり手間隙をかけた頑丈かつ精巧な家を築くのだ。ご主人曰く「建設中に何度も見学させてもらったんですが、職人さんの仕事もものすごく丁寧！近所にも建設現場を見るのが好きな方がいまして、素晴らしい！」と褒めてらっしゃいました。その真骨頂は、木に囲まれた住空間で体感できる。人に癒しを与える無垢材を惜しみなく使っているので、玄関を開けたときから木のいい香りがワリ、厚さ30mmの浮造り（うづくり）の板を張ったリビングは居心地が良く、杉の扉壁と統一感のあるキッチンも秀逸だ。また、壁には通常より厚い西洋漆喰を採用し、深みのある和モダンを表現すると同時に調湿効果や断熱性、シックハウスを防ぐ働きも、原の色ガラスとビクチャーウィンドにおいても、空間のアクセントとして役買っている。

よく遊び、よく学ぶ
実りある自宅時間を満喫！

T邸には、リビングと階段の踊り場に造作のカウンターテーブルがある。こちらは、子どもが勉強する場所を確保しないようにと作った特設スペースだ。勉強机がいくつあれば部屋にこもらずに済むし、賑やかな場所でも勉強と集中力が養われるらしいですよ。また、それ以外にも大人が本を読んだり、パソコンをしたりと幅広く活用できるので、今後何かと重宝しそうです。さらにリビングの太い梁には登り綱とハンモックを取り付け、子どもが家の中でめいっぱい動いて楽しめる仕掛けを導入している。ロフトと同様、これもご主人の「遊び心」だろう。木の温もりに包まれる中、家族がのびのびと遊び、学べる場所が随所に散らばっているのがとても魅力的だった。

COMPANY DATA

株式会社 ハウズランド社
福岡県筑前野市大字宮本344-1

TEL 092-922-8771

HP www.h-land.jp

詳しい情報は
00ページに掲載